K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3
印刷して学生みなさんでお読みください！
全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：和田明日香
協力：京都大学生協
発行日：2023年5月29日
第223号

京都大学生協
入学準備説明会

［新学期］

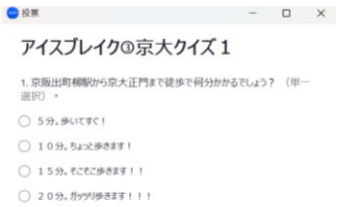
取り組み概要

日時：3/12,14,16,18,19
10:00~12:00/14:00~16:00/19:00~21:00
（開催時間は各日程による）
場所：ウェビナーを用いたオンライン開催
参加者数：総計1648組が参加

概要：京大生の学生生活、ミールシステム、共済、パソコン、学び講座、自転車紹介などを、学生同士の掛け合いやVTRを用いながら実施した。特色入試合格者向け説明会には96組、一般入試合格者向け説明会には1552組の参加があった。

開始前からとにかく楽しい！京大生協のひと工夫

POINT.1 投票機能を用いたアイスブレイク



開始時刻10分前から、配信確認を兼ねたアイスブレイクが実施されていました。ウェビナーの投票機能を用いてクイズを行い「どちらの地域から参加されていますか？」「京阪出町柳駅から京大正門まで徒歩で何分かかるでしょう？」などの投票が取られていました。オンラインでの説明会では運営側からの一方的な説明になりがちですが、投票機能を用いることで、参加者側、運営側双方向の連携が取れ、開始前から楽しく参加できる構成となっていました。また、投票機能は説明会本編でも使用されており、その練習の一環としても行われていました。

POINT.2 「入学準備読本の、このページをご覧ください！」

説明会冒頭に「入学準備読本をお手元に用意ください」とアナウンスがあり、手元に資料を用意したうえで説明を聞けるようになっていました。さらに、コーナーが変わるごとに「入学準備読本の〇ページをご覧ください！」と案内があり、該当ページを確認しながら提起を聞けるような声かけが行われていました。運営の提起を聞きながら、参加者が今どのページを見たらよいか確認できるようになっていました。

POINT.3 画面越しに伝わる運営側のワクワク

当説明会では、コーナーが変わる度に、職員さんや学生から「合格おめでとうございます！」と嬉しい言葉が飛び交っていました。加えて、担当者交代時はお互いに手を振ってバトンタッチする、閉会の際には、提起を行ったメンバー全員が１つの画面に集まって締めるなどの工夫が取られており、終始楽しく参加できました。また、本説明会ではウェビナーを使用しており、参加者のビデオは一律オフ、画面に映るのは京大生協の運営メンバーのみとなっています。運営側のワクワクがダイレクトに伝わる素敵な説明会でした！

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP
4 質の高い教育をみんなに
17 パートナーシップで目標を達成しよう
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局［ 和田 明日香 ］
Wada.Asuka@univ.coop